

議 事 録

記載者；川崎秀規

一般社団法人 岩手県警備業協会

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|----------|-----|-----------|-----|------------|----|----------|----|-----|-----|-------|----|
| 総 会 名 | 一般社団法人岩手県警備業協会平成27年度定時総会 | | | | | | | | | | | | |
| 日 時 | 平成27年6月8日午後3時00分～午後5時30分 | | | | | | | | | | | | |
| 場 所 | 盛岡市大通3丁目3番18号「ホテル東日本」 | | | | | | | | | | | | |
| 出 席 者 | <p>理事（13名）</p> <p>阿部正喜 内村尚文 及川明彦 阿部裕美 越場健一 泉澤 譽 渡邊敬志 佐藤耕造 大坪幸平 對馬博貴 日向清一 藤沢邦雄 川崎秀規(新) 漆原一元(退)</p> <p>監 事（2名）</p> <p>工藤 敏 落安昭三(新) 箱石義隆(退)</p> <p style="text-align: center;">【出席正会員の内訳】</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>正会員本人の出席</td> <td style="text-align: right;">41人</td> </tr> <tr> <td>自社社員への委任状</td> <td style="text-align: right;">15人</td> </tr> <tr> <td>他の正会員への委任状</td> <td style="text-align: right;">5人</td> </tr> <tr> <td>書面表決原案賛成</td> <td style="text-align: right;">5人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合 計</td> <td style="text-align: right;">66人</td> </tr> <tr> <td>欠席正会員</td> <td style="text-align: right;">0人</td> </tr> </table> | 正会員本人の出席 | 41人 | 自社社員への委任状 | 15人 | 他の正会員への委任状 | 5人 | 書面表決原案賛成 | 5人 | 合 計 | 66人 | 欠席正会員 | 0人 |
| 正会員本人の出席 | 41人 | | | | | | | | | | | | |
| 自社社員への委任状 | 15人 | | | | | | | | | | | | |
| 他の正会員への委任状 | 5人 | | | | | | | | | | | | |
| 書面表決原案賛成 | 5人 | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 66人 | | | | | | | | | | | | |
| 欠席正会員 | 0人 | | | | | | | | | | | | |
| 正会員の現在数 66人 | | | | | | | | | | | | | |
| 事 務 局 | 川崎秀規事務局長（再掲） 妻田 司事務局次長 | | | | | | | | | | | | |

第1 開会行事（表彰・挨拶）

1 開会のことば

副会長の内村尚文氏が開会を宣した。

2 表彰状の授与等

次の功労等に対して表彰を行った。

(1) 役員功労者表彰（警察本部長及び協会長連名）

理事・副会長 及 川 明 彦 （南光警備保障（株））

(2) 警備業教育関係等功労者表彰（警察本部長及び協会長連名）

ア 警備員特別講習講師 横 田 直 樹 （(有) 東部総業）

イ 警備員特別講習講師 平 野 進 （日本通運（株））

(3) 優良会員表彰（協会長名）

ア （有）岩手保安

イ （株）ネクスコ・メンテナンス東北

ウ JR 盛岡鉄道サービス（株）

(4) 犯罪検挙、災害未然防止等（協会長名）

- ・ 犯罪検挙
(株) アサヒセキュリティ北東北本部警備員
- (5) 優良社員表彰 (所属会社関係者に受付の際に手渡し)
協会表彰規定により、15社から上申された32名に対し授与した。
- (6) 労災防止標語等県優秀者表彰
 - ・ 論文部門 3名
 - ・ ポスター部門 1名
 - ・ 標語部門 3名
- (7) 東北地区連合会主催論文県優秀者表彰
1名

3 会長挨拶

会長の阿部正喜氏が挨拶を行った。

4 来賓祝辞

岩手県警察本部生活安全部長 米澤崇氏が祝辞を述べた。

第2 議事

1 議長選出

定款第18条に基づき、事務局提案により、

(有) フロンティアガード 小野寺啓一氏

が異議なく承認され、議長に就いた。

2 資格確認

事務局長が、

現在数66人の正会員に対して

| | |
|------------|-----|
| 正会員本人の出席 | 41人 |
| 自社社員への委任状 | 15人 |
| 他の正会員への委任状 | 5人 |
| 書面表決原案賛成 | 5人 |
| 欠席 | 0人 |

であり、定款第19条の規定により、総会は有効に成立していることを報告した。

3 議事録署名人の選任

事務局が提案した

(株) トークス岩手警備センター 大友信也氏

日本通運株式会社盛岡支店盛岡警送事業所 田中進氏

が、それぞれ異議なく承認された。

4 議 事

議長が、関連する議案は一括審議することについて出席者に賛否を諮り、一括審議を可とする承認を得た上で審議に入った。

- (1) 第1号議案「平成26年度事業報告について」、第2号議案「平成26年度収支計算報告について」の審議と承認

漆原専務理事が、第1号議案から主なものを抽出して

- ・ 会議等の開催状況として
定時総会、臨時総会、理事会及び役員候補者選考委員会の審議内容
- ・ 専門委員会の開催状況として
総務委員会、指導教育委員会、労務委員会、施設・貴重品・身辺警備委員会、交通・雑踏警備委員会、新たに発足した防災委員会、コンプライア

ンス推進室及び警備業コンプライアンス有識者会議の活動内容

- ・ 講習会・研修会等の実施状況
- ・ 広報・宣伝活動の実施状況
- ・ 災害支援隊活動、地域安全活動及び交通誘導警備指導活動の実施状況
- ・ 各種会議・親睦行事・他機関行事等への参加状況
- ・ 他機関への支援活動状況

について説明した。

更に、第2号議案の貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書、財産目録及び財務諸表に対する注記のそれぞれに関して、

- ・ 貸借対照表での、平成26年度末資産の合計額及び正味財産額
- ・ 正味財産増減計算書での、経常収益及び経常費用に係る科目毎の金額の増減
- ・ 収支計算書での、事業活動収支、投資活動収支及び財務活動収支に係る科目毎の金額の増減

などを説明した。

漆原専務理事の説明終了後、監事が監査結果の報告を行った。

監査結果報告の終了後、第1号議案及び第2号議案の説明に対して、次の質疑が交わされ審議を行った。

議長

それでは、ただ今報告のありました1号、2号について、質疑に入らせて頂きます。

大友信也正会員

株式会社トークスの大友です。

平成26年度の事業報告について1点確認します。17ページの第6各種会議の2で、会議の日付が「6月5日(水)」となっているが、「6月25日(水)」ではないか。

事務局長

現時点では確認できないので、総会内に確認してから報告します。

その後、議長が、第1号議案及び第2号議案について承認を求めたところ、満場一致をもって、拍手により承認された。

なお、トークスの大友信也氏から質疑のあった件については、漆原専務理事が、資料により曜日の誤植であったことを訂正報告した。

- (2) 第3号議案「平成27年度事業計画(案)について」及び第4号議案「平成27年度収支予算書(案)について」の審議と承認

事務局長が、まず、第3号議案の主要部分について次のように説明した。

- ・ 前文に、「その名に相応しい高い倫理観と使命感を持ち続けられるよう」と記し、我々警備業は生活安全産業としての位置づけを高く維持し続ける、高めることが使命としてあるように考えており、東日本大震災後、これまでも、これからも社会の期待に応え続けることを明確にした。
- ・ 重点業務として、新たに「大規模災害警備支援態勢の充実と部隊の錬磨育成」を設けたが、これは、一時休眠状態だった災害警備支援隊を東日本大震災以後再運用にこぎつけたものであり、今年3月に運用開始式を実施している。この機を逃すことなく、事業として確実に実施していきたい。
- ・ この「大規模警備支援態勢の充実と部隊の錬磨育成」との重点を受けて、

最新の部隊の維持、必要な資機材等の調達・備蓄、防災教育の徹底、総合的な部隊の訓練の定期的実施、岩手県総合防災訓練を始めとする地域防災活動等への積極的参加等について定めた。

- ・ 本年度第1回の特別講習である交通警備2級の合格率は70.5%で、昨年同時期の講習より8%合格率が上がった。会員各社の協力体制に感謝する。今後も講習に必要な人材の送り出しと必要な支援をお願いしたい。

続いて第4号議案の主要な部分について、

- ・ 事業活動収入合計は、3331万4千5百円を見込んでいる。
- ・ 会議費支出を10万円、専門委員会運営費支出を15万円、合計で25万円増やしたが、これは、理事会、コンプライアンス・防災対策で専門委員会の開催回数が増加して、大幅な増加が見込まれることからである。
- ・ 防犯防災費支出で29万円増額し65万円にしたのは、災害警備支援隊の訓練、資機材の備蓄に要する経費を見込み、昨年度のように予備費を取り崩すことのないように、増額によって対応できるようにした。
- ・ 事業活動支出合計は、3089万5千円で、更に、投資活動支出の150万円と予備費の50万円を引けば、当期収支差額は41万9千5百円となる。

と科目を拾って説明し、第4号議案の説明を終わった。

この説明に対して、次の質疑が交わされ審議を行った。

議長

ただ今の、事務局の説明に対して、質疑を受けます。

田畑耕治正会員

八幡平北斗警備の田畑耕治です。

第3号議案「27年度の事業計画」について、要望を申し上げたいと思います。是非とも来年度の事業の重点事項の中に加えていただきたいのが、労務単価の向上対策を中心とする労務費調査に関する対応であります。

労務単価の向上運動を進めて頂ければ、コンプライアンスの推進も適正な業務の確保も、適正な料金を頂けることによって可能になると思われまので、是非とも労務単価に関する対応策について、記述を載せていただき強力に事業を推進していただきたいと思ひます。

議長

ご意見として承ってよろしいですか。

田畑正会員

意見として、要望の形で申し上げました。

議長

ではこの要望意見ですが、事務局としていかがお考えでしょうか。

事務局長

事務局としては、コンプライアンスの中で、専門委員会の中で、あらためて検討を加えていくことがよろしいのかな、と考えております。

会長

今のご意見についてお答えしたいと思います。震災の集中復興期が今年で終わり、政府のほうも、各自治体の一部負担との話しも出てきておりますので、今後、受注減あるいは予算が減ってくることが考えられますので、引き続き、この労務単価の問題を考えております。今の事務局長の答えのとおり、

第2のコンプライアンスの確立の中で、従来どおり実質的には重点事項として取り上げさせて頂きまし、取り組んで参りたいと考えております。

議長

ありがとうございます。それでは、ただ今、ご意見がありましたけれども、活動の中で組み入れていくことを付け加えまして、第3号並びに4号議案についてご承認を得たいと思いますが、いかがですか。

会員

異議なし

議長

そのほかにごありますか。

事務局長

38ページの説明が抜けておりました。科目流用の承認をお願いしたいということでございます。

議長が

よろしいですね。それでは第3号並びに第4号議案については、拍手をもってご承認いただきたいと思ひます。

と、議案に対する賛否を求めたところ、全員が拍手をして賛意を示したことから、第3号議案及び第4号議案は、満場一致をもって承認された。

(3) 第5号議案「任期途中の役員の辞職に伴う一般社団法人岩手県警備業協会役員の選任について」の審議と承認

事務局長が、議案書の提案理由を説明した後、苅宿選考委員長が、役員候補者選考委員会の選考過程を報告し、この後に事務局長が、漆原専務理事の後任には事務局長を理事候補者、箱石監事の後任には盛信ビジネスサービス株式会社落安昭三氏を監事候補者としたことを示して、その選任を求めた。

役員を選任する方法は、候補者一人ひとりに対する賛否を問う形で行われ、候補者全員が満場一致で選任された。

この後、定時総会を一旦休会として、専務理事の選定等のため別室で理事会を開催した。

定時総会が再開され、事務局長が、理事会での決定内容について

専務理事として川崎秀規理事（一般社団法人岩手県警備業協会業協会事務局長）に決定したこと、

副会長として新たに渡邊敬志理事（A L S O K岩手株式会社）が指名されたこと、

更に、田畑耕治氏から意見のあった労務単価問題については、先程の理事会でも議論となり、今後、更に理事会なり各委員会を通じて議論を深め、警備業協会全体に示していきたい

と報告した。

以上、事務局長の報告が終わったことから、議長が、以上で総会に提出されました報告案件、議案等については全て終了しました、と宣した。

5 議長退任

事務局の理事会報告が終了し、全ての質疑が終了したことから、小野寺議長は退任した。

6 事務局報告事項

議案審議が終了した後、事務局長が、3つの事項について報告した。

- (1) 指定路線の見直しについて
- (2) 警備業コンプライアンス有識者会議委員の交代について
- (3) 高齢者見守り活動協力要請について

7 閉会の言葉

副会長の及川明彦氏が閉会を宣言した。

以上で、一般社団法人岩手県警備業協会平成27年度定時総会の一切を終了した。時に、午後5時30分であった。